

# 写真・暗室撮影機材・備品・管理覚書

2007.05.02

## ■ 4×5（大型カメラ）について

●担当教員の使用許可を必ず受けてから貸し出し手続きをすること。（2年生前期から貸し出し可）

### ◇ホースマン（ベーステイルト使用を含む）について

●ボックスの中身はカメラ本体と蛇腹に限定する。 一人一台、学内での使用限定

### ◇エボニーについて

●ボックスの中身はカメラ本体、ボディーとハレギリのアダプター、遮光板のみとする。一人一台学外での使用可。

### ◇アルカスイスについて

●学生への貸し出しはしない。

## ■必要な備品について

●ピントルーペ、カブリ、ポラホルダー、クイックロード、レンズ、露出計に関しては貸し出しの追加として申告する。

●レンズの貸し出しの上限は2本までとする。

ホースマン（75mm～300mm 限定）学内使用

エボニー（47mm～180mm 限定）屋外使用

●レリーズ、ブローアの貸し出しはしない（各自用意すること）。

●紛失、破損した場合（ピントルーペ、カブリ、ポラホルダー、クイックロード、露出計）については、同様のものを購入または、修理し、その後、返却する。紛失破損の際は、直ちに教員室に申し出ること。

## ■三脚について

●学内での、ホースマン使用の際は、三脚はジッツオの3段エレベーターとする。

●エボニー使用については、三脚はハスキーのみとする。

●三脚だけの貸し出しは不可。

## ■返却の際の注意事項

●返却の際は、すべてのカメラボディーのレベルゲージを0にリセットすること。

●レンズ返却の際は必ず、シャッターのプレビューボタンを閉じ、絞りを開放にし、シャッターがチャージ OFF の状態で返却する。

●返却の際は必ず、機材の不備があれば報告し、教員室の確認を受けること。

## ■中判カメラについて

●担当教員の使用許可を必ずうけてから貸し出し手続きをすること。（一年後期から貸し出し可）

- RZ67 ボディー1 一人一台、 レンズの貸し出しの上限は2 本までとする。
- 三脚はハスキーのみ貸し出し。三脚だけの貸し出しは不可。
- レリーズ、ブローアの貸し出しはしない。
- 露出計は貸し出しの追加として申告する。
- 紛失、破損した場合（フィルムホルダー・露出計）については、同様のものを購入または、修理し、その後、返却する。
- 返却の際は必ず、機材の不備があれば報告し、教員室の確認を受けること。

### ■35mm カメラについて

- 機器備品の貸し出しはしない。

### ■消耗品について

- 背景紙、トレペ、パーマセルテープ、ケント紙などは個人で負担すること。

### ■照明機材について

- ストロボ、タングステン各種、リファ、ストロボスタンド、クランプ、ポール、エレンクリップ、センチュリー、ジュニア、ブーム、ドラムコードなどの照明機材を借用の際には必ず担当教員、教員室の許可を得ること。
- アイランプ、ランプクリップ、延長コードの貸し出しは行わない。

### ■学内での撮影について

- 学内での撮影の場合、セット残しは不可。必ず機材の返却も当日行うこと。

### ■暗室について

- 暗室の使用とすべての機材、備品の貸し出しはおこなわない。（工房は1 年後期から使用可）
- 機材、備品などの、紛失、破損があった場合は、教員室に報告し、破損機材を持参すること。

※上記事項を守れない場合、教員室との協議の上で担当教員の責任で貸し出しおよび工房の使用を禁止する。

以上

文責 松野良則